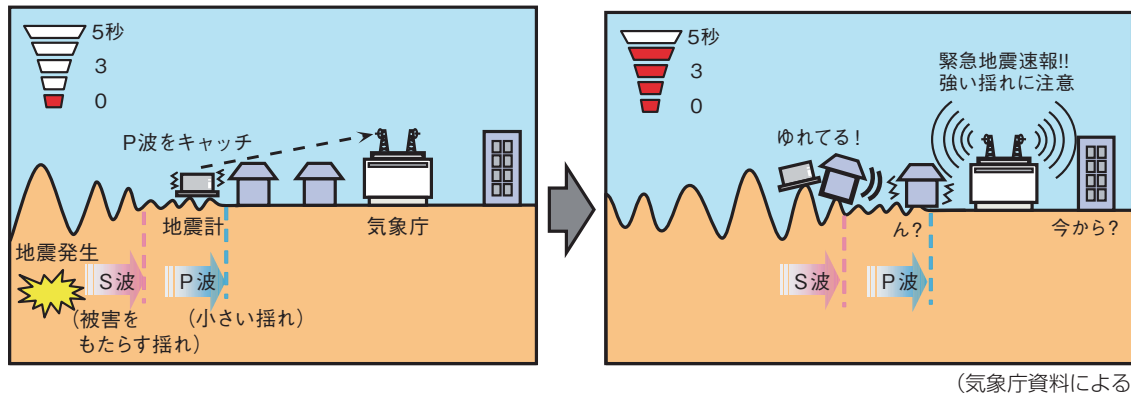


## 1) 緊急地震速報とは

緊急地震速報とは、地震による強い揺れが間もなく来ることをお知らせする情報です。大きな揺れが予想される地域に対して、テレビやラジオなどを通じて気象庁から発表されます。

緊急地震速報は、地震の揺れを震源に近いところで捉えてから発表される情報です。このため、緊急地震速報の発表から強い揺れが来るまでの時間は数秒から数十秒程度で、震源に近い場所では揺れに間に合わない場合があります。



(気象庁資料による)

大きな地震が発生したときなどには、同報無線で次の内容の放送を行います。

緊急地震速報		大地震です。大地震です。
地震津波情報	震度4以上	震度〇〇の地震が発生しました。火の始末をしてください。テレビ・ラジオをつけ、落ち着いて行動してください。
	大津波警報	大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
	津波警報	津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
	津波注意報	津波注意報が発表されました。海岸付近の方は注意してください。
	東海地震予知情報	只今、東海地震警戒宣言が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意してください。
	東海地震注意情報	只今、東海地震注意情報が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意してください。

※このほか、有事関連情報も放送されます。

※これらの情報は、自動的に放送するシステムのため、真夜中でも放送されます。

※緊急地震速報の場合、震源が近いときや直下型地震の場合は、速報が間に合わないことがあります。

※このシステムは、国のコンピュータが自動的に情報を発信するため、誤報などの可能性があります。


その場合は、誤報であることを同報無線で放送します。

## 2) 緊急地震速報が発表されたら？

あわてずに、まず身の安全を確保することが大切です。「利用の心得」を参考に、緊急地震速報が発表されたときにどう行動するか、日頃から考えておきましょう。


**家庭では**

- ・頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
- ・あわてて外へ飛び出さない
- ・無理して火を消そうとしない



**人がおおぜいいる施設では**


- ・係員の指示に従う
- ・落ちついて行動
- ・あわてて出口に走り出さない



### 緊急地震速報「利用の心得」

**自動車運転中は**


- ・あわててスピードをおとさない
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す
- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとす
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止



**周囲の状況に応じて  
あわてずに  
まず身の安全を確保する！**

緊急地震速報は発令してから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

**屋外(街)では**



- ・ブロック塀の倒壊等に注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意
- ・丈夫なビルのそばであればビルの中に避難

**鉄道・バス乗車中は**

- ・つり革、手すりにしっかりつかまる



**エレベーターでは**

- ・最寄りの階で停止させすぐに降りる



**山やがけ付近では**

- ・落石やがけ崩れに注意



(気象庁資料による)